

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 02 清掃費 02 塵芥処理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1002000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	環境政策課							
		562,101	562,101	504,816	499,839	0	0	内線番号							
大 事 業	021 分別収集事業				地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額						
中 事 業	00	財源内訳													
小 事 業	00														
細 事 業	0				0	63	498,853								
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳								
(1) 事業の概要 一般家庭から排出されるごみの分別収集を実施するとともに、その実施のための住民啓発等を行い、一般廃棄物の資源化・適正処理を推進する。 また、再生資源の集団回収を実施している自治会・子供会等の団体に対して、奨励金を交付することにより、ごみのリサイクルと減量化を推進する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
(2) 事業効果 一般廃棄物の資源化・適正処理、ごみ問題に対する意識の高揚が図られる。					1	報酬	1,538	使用	14	02	03	01	003	54	
2. 根拠法令 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2に基づき、一般廃棄物の処理は市の責務					4	共済費	222								
3. 用地の状況					7	賃金		都道	16	02	01	01	029	923	
4. 基本計画との関連					8	報償費	4,664								
5. 本年度の計画効果 ごみの分別収集の実施 旧米子市 6種13分別、旧淀江町 5種14分別 有害ごみ等の委託処理の実施 使用済乾電池・使用済蛍光管・発泡スチロール等の委託処理 資源ごみ回収運動推進事業の実施 資源ごみ回収運動推進団体への奨励金の交付 約80団体予定 奨励金の額 古紙類 1kgあたり5円、空瓶類 1本あたり3円 空瓶ケース類 1個あたり6円、金属類・衣類 1kgあたり3円 ごみ分別収集カレンダーの作成、配付 啓発事業の実施 啓発説明会、不法投棄防止啓発看板設置等					11	需用費	2,731	財産	17	01	01	01	008	9	
6. 財源の説明					12	役務費									
目的別					13	委託料	490,512								
性質別					19	負担金補助及び交付	172								
					27	公課費	0								
					(1) 財源内訳 ・一般財源 ・その他財源 一般廃棄物収集運搬業許可手数料 @6,000円×8件 = 48,000円 浄化槽清掃業許可手数料 @6,000円×1件 = 6,000円 土地貸付料 9,000円 鳥取県合併支援交付金 923,000円										
					(2) 事務事業評価の反映状況 ・一般廃棄物収集運搬業務 効率化・改善 ・処理委託業務(発泡スチロール・有害ごみ) 現状維持 ・資源再生化事業(資源ごみ回収運動) 現状維持										

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000						
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課						
目	01 清掃総務費	2,000	1,869	3,232	3,013	0	0	内線番号							
大	021 旧清掃工場解体事業							実施 計 画	部		実施計画計上額				
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章						
小	00		0	0	0	0	3,013		節						
細	0								細節						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
(1) 事業概要 旧清掃工場を解体撤去し、跡地に溶融スラグのストックヤードを建設する事業。 (2) 事業効果 旧清掃工場は、米子市クリーンセンターの設置に伴い廃止した施設であり、ダイオキシン類対策、防災上からも早急に解体する必要がある。 また、溶融スラグの再生利用については、現在、暫定的な置場を利用しての試験的利用にとどまっている。 溶融スラグを一定量保管できるストックヤードを建設し、積極的に再生利用を図る必要がある。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
					9	旅費	13								
					13	委託料	3,000								
					15	工事請負費									
2. 根拠法令															
循環型社会形成推進交付金交付要綱															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
新設された交付金制度では「循環型社会形成推進地域計画」の策定が必要条件になった。															
5. 本年度の計画効果															
(1) 事業計画 溶融スラグのストックヤードの実施設計を行い、これに旧清掃工場の解体費用を加え、溶融スラグストックヤード整備事業として循環型社会形成推進地域計画に盛り込む。 この地域計画による国、県との協議会を経て、平成19年度からの交付金事業としての事前手続きを行う。															
6. 財源の説明															
1 財源説明															
一般財源のみ															
2 事務事業評価の反映状況															
評価結果・・・現状維持															
一次評価を支持															
環境政策課が平成17年度に策定する「一般廃棄物処理基本計画」をもとに「循環型社会形成推進地域計画」を策定した。															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 02 清掃費 02 塵芥処理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1004000000					
					うち復活額	一般財源								
		972,363	977,351	937,298	919,292	0	0	所属課名	環境事業課					
		財源内訳			地方債	その他	一般財源	内線番号						
大 中 小 細	事 業 業 業 業	001 00 00 0	001 00 00 0	001 00 00 0	001 00 00 0	001 00 00 0	001 00 00 0	実施 計 画	実施計画計上額					
1. 事業の概要と必要性					本年度の財源内訳									
(1) 事業概要					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節					
米子市クリーンセンターの施設管理業務					1	報酬	3,640	使用	14	02	03	01	002	360,981
(2) 事業効果					4	共済費	554							
適切な施設管理することで、安定した可燃ごみの焼却処理を行うことができる。					7	賃金		諸収	21	03	03	03	080	36,951
					8	報償費	579							
					11	需用費	139,339	諸収	21	03	03	03	081	75
					12	役務費	235							
					13	委託料	697,161	諸収	21	03	03	03	118	20,094
					14	使用料及び賃借料	184							
					15	工事請負費	57,000							
					16	原材料費	20,600							
					18	備品購入費								
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
(1) 事業効果														
米子市及び日吉津村から排出される可燃ごみの全量を、安全かつ衛生的に焼却処理することにより、市民の快適な生活環境を確保する。														
(2) その他特記事項														
6. 財源の説明														
1 財源内訳														
(1) 可燃物処理手数料：施設に持ち込まれたごみの量に応じて徴収。 (～40kgまで無料、～100kgが1680円、以後100kgごとに1680円加算)														
(2) 余熱発電電力収入：ごみ焼却時に発生する熱をボイラーで回収して発電する。 施設内で使用するが余剰分を売電する。														
(3) 有価物等売払収入：溶融した焼却灰に含まれる金属成分を固化し売却する。														
(4) 可燃物処理費負担金：日吉津村内のごみ処理経費負担金														
2 事務事業評価の反映状況														
評価結果：効率化・改善 増高する処理経費を最小限に抑えるため、各委託業務の内容を精査した。														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 02 清掃費 02 塵芥処理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1004000000	所属課名 環境事業課	内線番号	
					うち復活額	一般財源					
大 中 小 細 事業	004 分別収集事業 00 00 0	31,577	31,622	29,384	26,747	0	0	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
財源内訳	国庫支出金										県支出金
		0	0	0	0	0	26,747				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
(1) 事業概要 一般家庭から排出される可燃ごみ及び資源ごみの収集					区分			財源			金額
(2) 事業効果 市民の快適な生活環境の確保					1 報酬						8,135
					4 共済費						1,913
					7 賃金						2,581
					8 報償費						1,328
					11 需用費						9,650
					12 役務費						2,151
					13 委託料						299
					14 使用料及び賃借料						
					18 備品購入費						
					19 負担金補助及び交付						
					22 補償補填及び賠償金						
					27 公課費						690
2. 根拠法令											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
(1) 事業計画 平日(月～金)の可燃ごみ及び資源ごみ収集 ハッピーマンデーの可燃ごみ収集 年末等の特別収集の実施 不法投棄防止のための定期的なパトロール及び不法投棄されたごみの回収 市道上の動物死がい回収											
(2) その他特記事項											
6. 財源の説明											
1 財源内訳											
一般財源のみ											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 01 保健衛生総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1501000000
					うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課	
		95,873	92,284	99,577	99,013	0	0	内線番号	
大 中 小 細	038 精神保健福祉事業 00 00 0	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額
			18,430	48,215	0	0	32,368		
1. 事業の概要と必要性					本年度の財源内訳				
(1) 事業の概要 障害者自立支援法の施行により、障害者に対する施策を一元化し、自立支援給付及び地域生活支援事業を実施する。					区分				
(2) 事業効果 精神障害者の自立の支援、社会復帰の促進を図る。					金額				
2. 根拠法令 障害者自立支援法 第2条					4 共済費		国庫	15 02 03 01 006	18,430
3. 用地の状況					7 賃金		都道	16 02 03 01 007	13,000
4. 基本計画との関連					8 報償費	42	都道	16 02 03 01 007	13,000
5. 本年度の計画効果					9 旅費	57	都道	16 02 03 01 014	1,500
居宅介護給付事業(ホームヘルプサービス)					11 需用費	467	都道	16 02 03 01 016	24,501
地域生活援助事業(グループホーム) 3ヶ所					12 役務費	126	都道	16 02 03 01 025	9,214
短期入所給付事業(ショートステイサービス) 3施設					13 委託料	331	都道	16 02 03 01 025	9,214
小規模作業所等運営費補助					14 使用料及び賃借料	9	都道	16 02 03 01 025	9,214
小規模通所授産施設 4施設					19 負担金補助及び交付	61,717	都道	16 02 03 01 025	9,214
小規模作業所通所者に対する通所費の補助					20 扶助費	36,264			
精神障害者の自動車運転免許取得費助成					27 公課費				
幸福館の管理業務					6. 財源の説明				
精神障害者ボランティア講座の開催					1 財源内訳				
こころの保健室相談業務					障害者自立支援給付費国庫補助金 36,860,000円 × 1/2 = 18,430,000円				
					障害者自立支援給付費県補助金 36,860,000円 × 1/4 = 9,214,000円				
					小規模作業所運営費県補助金 6,500,000円 × 1/2 × 4ヶ所 = 13,000,000円				
					小規模作業所整備費県補助金 3,000,000円 × 3/4 × 2/3 = 1,500,000円				
					小規模通所授産施設運営費県補助金 10,500,000円 × 3/4 × 3ヶ所 = 23,625,000円				
					グループホーム夜間世話人配置事業県補助金 2,628,000円 × 1/3 = 876,000円				
					2 事務事業評価の反映状況				
					評価結果...効率化・改善				
目的別									
性質別									

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 01 保健衛生総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 中 小 細	064 妊婦・乳幼児健康診査事業 00 00 0	0	0	50,165	49,891	0	0						
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			実施計画計上額			
			0	245	0	0	49,646						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>乳幼児に対して総合的な健康診査を実施し、身体発育、精神発達の状態を把握するとともに、障害の早期発見と養育支援、育児に関する相談及び指導・助言を行うことで、育児負担の軽減に努める。 また、妊婦への健康診査を実施することで、母体や胎児の健康の保持、増進を図る。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					4 共済費		15	都道	16	02	03	01	017
					7 賃金		210	多胎妊娠妊婦健康診査費補助金					
					8 報償費		9,952						
					11 需用費		714						
					12 役務費		1,459						
					13 委託料		37,541						
2. 根拠法令													
母子保健法第12条、13条、発達障害者支援法第5条													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<ul style="list-style-type: none"> ・乳児一般健康診査 生後3～4ヶ月時に1回、9～10ヶ月時に1回、委託医療機関で個別方式にて実施 ・6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月2単位(1単位は半日)保健センターで集団方式で実施 ・1歳6ヶ月児健康診査 個別通知し、毎月2単位(1単位は半日)保健センターで集団方式で実施 ・3歳児健康診査 個別通知し、毎月3単位(1単位は半日)保健センターで集団方式で実施 ・妊婦一般健康診査 妊婦に対して妊娠前期、後期に各1回の医療機関における健康診査を実施する。なお、多胎妊娠妊婦には、計7回の健康診査を実施する。 妊娠中毒症やB型肝炎ウイルスキャリア等の妊娠中の異常を早期に発見し、指導と治療を行うことで、母性と胎児の健康の保持が図れる。 					6. 財源の説明								
					1 財源内訳								
					多胎妊娠妊婦健康診査費補助金								
					@5,780円×85人×1/2=245,650円								
					2 事務事業評価の反映状況								
					評価結果...現状維持								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 02 老人保健事業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1501000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	健康対策課							
		0	0	202,124	199,292	0	0	内線番号							
大 事 業	002 老人保健事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額						
中 事 業	00		58,346	58,346	0	21,088	61,512								
小 事 業	00														
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳								
1 事業の概要 老人保健法第20条の規定により、成人期における健康の保持と適切な医療の確保をはかるため、健康手帳の交付、健康教育、健康相談、健康診査、機能訓練、訪問指導等の保健事業を総合的に実施し、保健・福祉の増進を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
2 事業効果 疾病の早期発見治療に結びつくとともに、各種事業の有機的な実施により市民の疾病予防・健康づくりが出来る。					4	共済費	209	国庫	15	01	02	01	002	58,346	
2. 根拠法令 老人保健法					7	賃金	1,472								
3. 用地の状況					8	報償費	1,218	都道	16	01	03	01	002	58,346	
4. 基本計画との関連					9	旅費	40								
5. 本年度の計画効果 老人保健法に基づき、以下の事業を実施する。 健康手帳、健康教育、健康相談、機能訓練、訪問指導、基本健康診査、肝炎ウイルス検査 歯周疾患健診					11	需用費	1,217	諸収	21	03	03	03	035	21,088	
					12	役務費	1,133								
					13	委託料	193,341								
					14	使用料及び賃借料	624								
					27	公課費	38								
					6. 財源の説明 1 財源内訳 老人保健事業費負担金(補助率 1/3) 国庫負担金 58,346,000円 (補助率 1/3) 県負担金 58,346,000円 基本健診 本人負担金 (個別) @3,000円 × 6,488人 = 19,464,000円 肝炎ウイルス検査本人負担金 (一次) @1,200円 × 1,129人 = 1,354,800円 (二次) @1,800円 × 83人 = 149,400円 歯周疾患健診本人負担金 @600円 × 200人 = 120,000円 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・効率化・改善										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 02 老人保健事業費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課				
					調整結果額	うち復活額	一般財源						
		0	0	252,742	252,325	0	0						
大 中 小 細	020 がん検診事業 00 00 0		国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	その他 29,697	一般財源 222,628	内線番号	実施計画計上額				
1. 事業の概要と必要性 がんを早期に発見し、早期治療でその進行を遅らせ、また、撲滅し、ひいては医療費の削減を図ることを目的に各種がん検診を実施する。					節			本年度の財源内訳					
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
					4 共済費	5	諸収	21	03	03	03	035	29,697
					7 賃金	710							
					8 報償費	77							
					9 旅費	12							
					11 需用費	1,065							
					12 役務費	2,789							
					13 委託料	247,667							
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 がんの早期発見・早期治療を目的に以下の検診を実施する。 胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診については、鳥取県西部医師会等に委託し、7月から12月の間、個別検診を実施する。また、胃がん検診、肺がん検診は、検診車による集団検診を実施する。 また、必要な方には、精密検査の受診を勧奨する。													
6. 財源の説明													
1 財源内訳													
本人負担金													
					胃がん検診 (集団) @1,200円 (個別) @3,000円	13,265,000円							
					子宮がん検診 (頸部) @1,800円 (体部あり) @3,100円	8,041,000円							
					肺がん検診 @900円	122,000円							
					大腸がん検診 @1,200円	5,760,000円							
					乳がん検診 @1,800円	2,509,000円							
事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 03 予防費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 中 小 細 事業	001 00 00 0	97,580	98,069	78,090	78,006	0	0	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額			
001 00 00 0	001 00 00 0										001 00 00 0	001 00 00 0	001 00 00 0
1. 事業の概要と必要性 乳幼児に対する予防接種を実施することで、集団に感染する恐れのある疾病の発生及びまん延を防止する。					節			本年度の財源内訳					
					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					4	共済費	5						
					7	賃金	240						
					8	報償費	2,316						
					9	旅費	4						
					11	需用費	1,822						
					12	役務費	355						
					13	委託料	73,264						
2. 根拠法令 予防接種法第3条													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 予防接種予診票を対象者に交付し、麻しん・風しん混合、百日せき・ジフテリア・破傷風混合、ジフテリア・破傷風混合、日本脳炎予防接種については、委託医療機関個別方式で実施。ポリオ予防接種については、保健センターで集団方式で実施（年2回）する。また、規則改正で、麻しん、風しん予防接種の接種方法、接種期間が変更されたことに伴い、未接種者に対して、行政措置としての予防接種を実施する。													
6. 財源の説明 1 事務事業評価の反映状況 評価結果..効率化・改善 委託先である鳥取県西部医師会と協議し、個別接種委託料を見直した。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	6003000000		
項	01 保健衛生費							所属課名	福祉保健課		
目	01 保健衛生総務費	253	253	250	250	0	0	内線番号			
大事業	059 五歳児健康診査事業(支所分)							実施 計画 細節	実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
小事業	00			0	0	0	250				
細事業	0			0	0	0					
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳				
事業の概要 幼児期における身体発育・精神発達の異常や、子どもを取り巻く環境に伴う心の問題を就学前に発見し、就学後の問題を軽減するとともに健康の保持増進のため育児支援等を行う					区分	金額	財源	款	項目	節	金額
					7 賃金	19					
					8 報償費	186					
					9 旅費	4					
					11 需用費	9					
					12 役務費	7					
					13 委託料	25					
2. 根拠法令											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
事業計画 年3単位(1単位は半日)、米子市役所淀江支所にて集団方式で実施する。内容は問診、小児科診察、歯科指導、栄養指導、心理相談等を実施し、必要な児に対しては精密検査を紹介する。											
事業効果 幼児期における身体発育・精神発達の異常や子どもを取り巻く環境に伴う心の問題を就学前に発見し、就学後の問題を軽減すると共に健康の保持増進のため育児支援などを行う。											
6. 財源の説明											
合併協定 平成19年度から淀江町の例により統合。ただし、その対象者については新市において調整する。(類型 - 3) 事務事業評価の反映状況 19年度に統合の予定だが、現在の方法にて米子市で実施するには諸問題があり、難しいと思われるため、実施計画の大幅な見直しを18年度中に行うことが必要である。											
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 01 02	衛生費 保健衛生費 老人保健事業費	前年度	前年度	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	6003000000											
			当初予算	現計予算					1,119		939		1,119		1,119		0		0		所属課名
大 中 小 細	事 業 業 業 業	042 00 00 0	前立腺がん検診(支所分)		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	本年度の財源内訳				実施計画計上額						
財源内訳		0		0							0		90			1,029		財源	款	項	目
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 高齢化と生活環境の欧米化にともない前立腺がんが急増している。前立腺がん発育速度が他のがんに比べて大変遅いものが多く、従って定期的に検診を受けることにより早期発見しやすいという特徴がある。前立腺がん(PSA)測定検査では85%の早期発見率がありがん予防に有効である。											7	賃金	67	財源	諸収	21	03	03	03	106	90
2. 根拠法令											11	需用費	2	健康診査費負担金(福祉保健課)							
3. 用地の状況											13	委託料	1,050								
4. 基本計画との関連																					
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 50歳以上の男性希望者を対象に肺がん検診時にPSA測定実施。検査は鳥取県保健事業団に委託。											6. 財源の説明 ・一般財源 1,028,000円 ・19年度から再編 ・事業の実施方法を効率・改善し、平成18年度中に実施方法について調整する										
目的別 性質別																					

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1004000000				
項	02 清掃費							所属課名	環境事業課				
目	02 塵芥処理費	0	0	8,255	0	0	0	内線番号					
大 事業	005 塵芥収集車購入事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中 事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小 事業	00			0	0	0	0		節				
細 事業	0			0	0	0	0		節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業概要 一般家庭から排出される廃棄物の収集運搬を安全に行うための車両購入。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
(2) 事業効果 2t塵芥収集車(11号車)は、平成8年度登録で走行距離117,000km超であり、年数及び走行距離が更新基準(6年・50,000km)を大幅に超えているため業務の安全性が確保できず、また、維持管理費もかさむことから更新する。 安全性・操作性の面からオートマチック車に変更する。					9	旅費							
					11	需用費							
					12	役務費							
					18	備品購入費							
					27	公課費							
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
1事業計画 環境面を考慮した新型エンジンを搭載 安全性を重視し、中央席にヘッドレストの装着 構造的に耐久性の乏しいスライドドアの変更及び助手席専用ミラーの取り付け 作業中の後方からの追突防止のためハザードランプの増設、表示灯の新設													
6. 財源の説明													
1 財源内訳 一般財源のみ													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 02 清掃費 02 塵芥処理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1004000000			
					うち復活額	一般財源						
030	030 バグフィルター整備事業	0	0	158,883	70,000	0	0	所属課名	環境事業課			
000	000	財源内訳	0	0	0	0	0	70,000	内線番号			
000	000								実施計画	部		実施計画計上額
000	000								章			
000	000								節			
000	000							細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
(1) 事業概要 米子市クリーンセンター排ガス処理設備のバグフィルターを整備する事業 (2) 事業効果 排ガス中のばいじん、ダイオキシン類等の有害物質を除去する機器であり、公害防止上、実施しなければならない整備事業である。					区分		金額		財源 款 項 目 節 細節		金額	
					15	工事請負費	70,000					
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
(1) 事業計画 各炉600本、3炉合計1,800本のバグフィルターのろ布取替と付属部品の整備を行う。 (2) 事業効果 クリーンセンターの適正な運転が可能となる。 (3) その他特記事項 今後共、年次点検でろ布の検査を行い、3～4年が取替周期といわれているバグフィルターのろ布取替の適正な時期を見定めていく必要がある。					6. 財源の説明							
					1 財源説明			一般財源のみ				
目的別												
性質別												